



## 「ようこそ校長室へ」

校長 善 由美子

6月に入りました。じめじめとする日もありますが、校内のみなさんはそれぞれに自分の目標に向かって、明るく元気に毎日を過ごしています。そんなみなさんの一日は、朝の挨拶から始まります。5月は生徒会を中心に「挨拶運動」に取り組みました。先生方も一緒に挨拶運動をしている姿は圧巻です。いつもの朝より言葉の質と量で一日の元気が倍増します。登校してくるみなさんに「おはようございます」と声をかけると、みなさん、笑顔で「おはようございます」とかえしています。きっと、朝一番に大きな声で挨拶ができると一日のパワーをより大きくしてくれそうです。

今回は4月下旬から始めている「ようこそ校長室へ」を一部紹介します。いつでもみなさんおいでください、ということで校長室の入り口の堅苦しい鉄のドアを全開にして、のれんをかけています。幼児児童生徒のみなさんが近況報告をしてくれたり、得意分野の披露をしてくれたり、一緒に何かに取り組んだり、いろいろなことが出来たらいいなと思っています。昼休みがとても短いのですが、5分でもみなさんの笑顔をみたいと楽しみにしています。そんな「ようこそ校長室へ」に来室してくれている様子を学校ホームページにも載せるようにしました。どうぞ盲学校ホームページを覗いてみてください。また、盲学校のホームページにはもっともっと素敵なページも掲載されていますので、ぜひそちらも覗いてください。そして盲学校へも足を運んでください。「ようこそ校長室へ」でもお待ちしております。

## 「盲学校図書館へいらっしやい！」

盲学校の図書館は、南棟の3F、一番西に位置し、幼児、児童、生徒の皆さんが、楽しく本を読んだり、学習の調べ物をしたりと、大いに利用していただいています。図書館にはほとんどの時間帯に職員が常駐し、子どもたちに読み聞かせをしたり、読みたい本と一緒に探したりしています。また、見え方などに対応して、拡大本、点字本、マルチダイジー図書、音の出る絵本など、様々な種類の書籍をそろえています。今年度から、より利用しやすい図書館を目指して、バーコード入力によるデジタル貸し出しを開始しました。皆さんのリクエストを受けて、読んでみたい本の購入にも努めています。昨年度は、皆さんが図書館祭りを通して読書活動に積極的に参加してくれたことが認められ、県の「スクール読書チャレンジ運動」で表彰を受けました。今年度も図書館祭りを秋に予定しています。皆さんが楽しくイベントに参加したり、作品鑑賞したりしながら、読書のすそ野を広げ、心豊かな人間性を深めてくれることを応援しています。



# 幼小小学部

## 【季節を感じた5月】

色々な方のご厚意で、幼小小学部の子どもたちは、いちご狩りや、田植えを行い、貴重な体験をすることができました。いちごは食べ放題で、お土産もたくさんいただき、帰ってから観察も行いました。田植えでは、水田に足を取られながらもだんだんと慣れていき、苗を植えることができました。収穫も楽しみですね。



# 中学部

## 【花いっぱい運動】

5、6月のさわやかな気候の中、いちご狩りははじめ、学校の畑の玉ねぎ収穫や、学級園に夏野菜を植えるなど、中学部も自然を感じる活動を楽しんでいます。『中学部☆花いっぱい運動』ということで、3人で協力し合ってプランターに花苗を植えて



育てることにしました。児童生徒玄関を花いっぱいにするという思いがあります。

# 高等部

【理療科臨地実習 6/6】 保健理療科、専攻科理療科3年生が施設（老人ホームなど）に出向いて施術する臨地実習。初めは緊張していた生徒たちも、患者様方からあたたかいお声かけをいただき、ホッとした面持ちでした。

【神埼清明高校との交流学習】 神埼清明高校生活福祉系列の生徒35名をお招きしました。清明高生は、初めて目にする盲学校の施設、初体験のパラスポーツに興味津々。本校生も、とくに普通科の生徒たちは、大勢の同年代と触れ合える貴重な機会に興奮気味でした。



パラスポーツ体験の様子。

# 寄 宿 舎

## ★6月15日(木) 舎祭★

寄宿舍(睦寮)が設立された記念を祝う行事で、舎祭実行委員会を中心に生徒1人1人が企画・運営に取り組みました。寄宿舍(睦寮)の歴史を学び、自己紹介ビンゴゲームでは景品を狙って盛り上がることも他の生徒のことを知る良い機会となりました。



見えないことや見えにくいことで困っていませんか？  
「目の支援センター ゆうあい」へ相談してみましょう。  
相談は無料です。秘密は厳守します。  
相談しても、盲学校に転入学する必要はありません。

佐賀県立盲学校  
目の支援センター  
ゆうあい



TEL 0952 - 23 - 4672